

2025 年度（令和 7 年度）
大阪大学「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」
プロジェクト生 募集要項

プロジェクトの目的

大阪大学（以下「本学」という。）では、「卓抜した研究力で変容する社会と呼应しながら、先を読み柔軟な対応で自らの研究を高め、未来社会を創造する人材」こそ、社会から求められる力強い博士人材と考え、この人材を集中的に育成するプロジェクト「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト（以下「本プロジェクト」という。）を実施しています。博士人材としてまず求められるものは圧倒的な研究実践力です。この研究実践力に加え、自らの研究でどのように未来社会を創造していくかという社会実装力が博士人材には必要です。本プロジェクトでは全ての研究科の学生を対象とし、社会において即戦力となり未来社会を創造するコンピテンシーをもつ学生の育成を目的に、研究室の枠を越えて学際融合育成、トランスファラブルスキル育成、国際性涵養、産学共創・社会学共創育成等の教育を行っています。自らの研究成果を社会に呼应させる気概のある学生を書類審査と面接によりプロジェクト生として選抜します。

プロジェクトに受け入れる学生像（アドミッション・ポリシー）

自らの研究で社会課題をどのように解決するかビジョンや夢をもつ学生を受け入れます。課題を発掘し、その課題解決方法を複数知っており、解決する突破力をもつことが今後の未来社会を創造する次世代挑戦的研究者には必要です。大阪大学が推進する高度な専門性に付加価値を身に付けるための多様な教育プログラムを実施する「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム」(Double-Wing Academic Architecture : DWAA) の仕組みと考え方^{※1}を理解し、高度な専門性と幅広い視野を併せもつ博士人材の育成を目指して幅広い研究科からの応募を歓迎します。

なお、本プロジェクトは科学技術振興機構（JST）の支援を受けており、将来、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う優秀な志ある若手次世代挑戦的研究者の育成が期待されています。

また、本プロジェクトでは「大阪大学男女協働推進宣言」と「大阪大学ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。

プロジェクト参加にあたり求められること【義務】

- 1) 求められる単位を修得し、教育を受けること（主に日本語で行われます）
 - 2) 修了審査を受けること
 - 3) 本学が行う研究倫理教育及び公的研究費の適正な取扱いに関するコンプライアンス教育を受講すること
 - 4) JST から求められる大学横断的學生交流会へ参加すること
 - 5) JST からのモニタリング、フォローアップ調査を受けること
 - 6) JST からの進路調査を 10 年以上にわたり受けること
 - 7) その他、本プロジェクト遂行に必要なこと
- 4) 5) 6) を行うにあたり、プロジェクト生のメールアドレス等を JST に届ける必要があります。

※1 詳細は、<https://itgp.osaka-u.ac.jp/systems/dwaa/>を参照してください。

プロジェクト概要

本学では、学際融合(知と知の融合)と社会実装(社会と知の統合)を意識したプログラムを設定し、未来社会の創造に貢献できる人材育成を進めるため、「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院システム Double-Wing Academic Architecture(DWAA)」を2020年度から博士課程教育リーディングプログラムや卓越大学院プログラムにおいて先行的に実施し、2021年度からオーナー大学院プログラム、また2024年度から特定分野大学院プログラムも含めて全学的に展開しています。本プロジェクトでは、(1)学際融合育成領域、(2)トランスファラブルスキル育成領域、(3)国際性涵養領域、(4)産学共創・社会共創育成領域の4項目に分類した領域を設定しており、本プロジェクトに採用された学生は、3項目以上の領域から、ミキシングプレゼンテーション^{※2}(必修科目、1単位)を含む合計7単位以上^{※3}の修得と、修了審査を受けることを必須としています。これらの科目群は、いずれもDWAAの中の「知と知の融合」、「社会と知の統合」のカテゴリーにも分類されており、専門性の探究に加えて、幅広い視野から俯瞰的に物事を見る能力を修得できる内容となっています。

1. 募集学年・募集人数

- ・募集学年：博士(後期)課程 全学年(研究科および学年ごとの定員は設けない)
- ・募集人数：200名程度

2. 申請資格

- ・次に掲げる事項をすべて満たす者とします。^{※4}

(1) 2025年4月1日時点で本学大学院の博士後期課程に在学する者

※医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻にあっては、博士課程の者

※生命機能研究科にあっては、博士課程第3年次から第5年次の者

(修士課程修了に相当する要件を満たしていると認められた者に限り)

※申請時点で休学履歴がある場合、その休学期間は年次進行しないものとする。

(例) 2024年4月入学者が2024年4月から1年間休学した場合、2025年4月1日時点で「1年次」とみなす。

(2) 採用後、本プロジェクトが課す活動に必ず参加する者

(3) 本プロジェクトが定める修了要件単位を満たし、修了審査を受ける者

(4) 本学の「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム Double-Wing Academic Architecture (DWAA)」の仕組みと考え方を理解している者

※2 ミキシングプレゼンテーションについては、KOAN シラバスを参照してください。

(参考) 大阪大学シラバス URL :

https://koan.osaka-u.ac.jp/campusweb/campussquare.do?_flowId=SYW4201600-flow&locale=ja_JP

(年度：2024年度、開講科目名：ミキシングプレゼンテーション で検索)

※3 ただし、2025年4月1日現在で博士後期課程3年次生(4年制博士課程4年次生、5年一貫制博士課程の5年次生含む)は1単位以上、博士後期課程2年次生(4年制博士課程3年次生、5年一貫制博士課程の4年次生含む)は3領域からそれぞれ1単位以上、合計3単位以上修得するものとします。なお、申請時において休学履歴のある者の必要修得単位数については、採用後別途通知します。

※4 本プロジェクト選抜申請後に、申請資格を満たせないことが判明した場合、P.9「14.各種問合せ先」にある問合せフォームより必ず連絡してください。

《※注意》

以下に該当する者は申請できません。

- (1) 申請時点において、本学のフェローシップ創設事業、次世代 AI 人材育成プログラム (BOOST) から研究専念支援金・研究奨励費及び研究費の支給を受けている者
- (2) 支給期間^{※5}において独立行政法人日本学術振興会の特別研究員として採用されている者
- (3) 支給期間^{※5}において生活費にかかる奨学金 (240 万円以上/年) を得ている者^{※6}
- (4) 支給期間^{※5}において本学、国、企業等から 240 万円以上/年の給与、役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる者
- (5) 支給期間^{※5}において国費外国人留学生制度による支援を受けている外国人留学生
- (6) 支給期間^{※5}において母国からの奨学金等の支援を受けている外国人留学生
- (7) 在籍している博士後期課程に入学してから 3 年、生命機能研究科の博士課程は 3 年次から 3 年、医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻の博士課程は入学してから 4 年を超過している者 (年数はいずれも休学期間を除く)

博士課程教育リーディングプログラム・卓越大学院プログラム・オナー大学院プログラム・特定分野大学院プログラム (以下「既存プログラム」という。) との関係

2025 年 4 月 1 日時点で既存プログラムを履修している場合、以下の 2 点が適用されます。

- ・既存プログラムにおける履修負担を考慮し、本プロジェクトでの修了要件単位を軽減。
〔修了要件単位：ミキシングプレゼンテーション 1 単位のみ〕
- ・本プロジェクト採用後、やむを得ず既存プログラムを辞退・途中離脱する場合は、本プロジェクトも辞退することとなります。

なお、既存プログラムの履修を奨励するため、本プロジェクトの選抜において既存プログラム履修者・合格者の採用枠を一定数確保します。

対象となる既存プログラム一覧 (2025 年 4 月現在)

博士課程教育 リーディングプログラム	・超域イノベーション博士課程プログラム ・インタラクティブ物質科学・カデットプログラム ・ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
卓越大学院プログラム	・生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養 ・多様な知の協奏による先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
オナー大学院プログラム	・理工情報系オナー大学院プログラム ・人文社会科学系オナー大学院プログラム
特定分野大学院プログラム	・感染症学・免疫学学位プログラム

※5 P.8 「11.支給期間」参照。

※6 貸与型奨学金を除く。(貸与型の奨学金は生活費が用途であっても収入に含める必要はありません。) また、日本学生支援機構 (JASSO) 給付型奨学金受給者は JASSO への確認が必要となります。なお、令和 5 (2023) 年度以降に JASSO 第一種奨学生として採用された学生は「特に優れた業績による返還免除」の対象から外れるのでご注意ください。

3. 申請方法

- ・「2. 申請資格」を有する者で、本プロジェクトの申請を希望する者は、以下に掲げる①②③の事項すべてを申請受付期間内に完了してください。
- ・なお、①②③はそれぞれ申請期間が異なりますのでご注意ください。

①申請者本人からの WEB での申請登録

②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録

(事前に申請について指導教員の許可を得ること)

③NII FileSender での申請書類送付

申請に要する書類等・受付期間

	書類・手続き	内容・留意事項等	申請受付期間
①	申請登録	P.4【①申請者本人からの WEB での申請登録】参照	2025 年 1 月 6 日 (月) 9:00~ 1 月 14 日 (火) 17:00【厳守】
②	指導教員の推薦書兼合格時の履修承諾書	指導教員(2025 年 4 月時点)がマイハンダイから登録。申請番号の入力要。 P.5【②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録】参照	2025 年 1 月 6 日 (月) 9:00~ 1 月 27 日 (月) 17:00 【厳守】
③	写真データ	上半身脱帽正面向きで、3 ヶ月以内に単身撮影したもの。 様式 1 の申請理由及び研究計画書に画像ファイルとして貼付すること。	2025 年 1 月 17 日 (金) 9:00~ 1 月 27 日 (月) 12:00 【厳守】
	申請理由及び研究計画書 (様式 1)	様式 1、2 をまとめて 1 つの PDF ファイルに変換のうえ、NII FileSender で送付。	
	履歴書 (様式 2)	P.5【③NII FileSender での申請書類送付】参照	

【！注意！】

- ※①申請登録にて入力した研究テーマと、③様式 1 に記入する研究テーマは統一すること。
- ※①申請登録で入力する指導教員名、②推薦書兼合格時の履修承諾書を登録する指導教員、③様式 2 へ記入する指導教員名をすべて一致させること。
- ※申請書類に不備のある場合は受理しません。
- ※申請には所定の様式を使用すること。
- ※申請登録及び申請書類の提出後、その記載事項を変更、または補充することはできません。

【①申請者本人からの WEB での申請登録】

- ・以下の申請登録 URL から必要情報を入力し送信してください。申請時点で本学の構成員（以下、「学内者」）の場合と本学の構成員以外（以下、「学外者」）の場合で URL が異なりますので注意してください。

【学内者】申請登録 URL (マイハンダイ)

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2025_jisedai_apply/

(学内者とは、大阪大学個人 ID を付与されている者 (研修医、研究員、職員、研究生等を含む) を指します。)

【学外者】申請登録 URL (Microsoft Forms)

<https://forms.office.com/r/yZKeRGqSXA>

- ・送信後、申請番号が記載されている受付完了メールが、学内者の場合は本学が交付している OUMail のアドレス (大阪大学個人 ID @ecs.osaka-u.ac.jp) ※7 宛、学外者の場合は申請登録で指定されたメールアドレス宛に届きます。
- ・申請番号は、申請時のみならず、合格発表時の確認や採用時の手続き等にも必要となりますので、大切に保管してください。
- ・**申請資格に疑義がある場合は、1月16日(木) 17:00 までに事務局から連絡があります。**

【②指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録】

- ・上記①で受付完了メール受信後、申請番号を指導教員に申請者自身がお知らせください。指導教員は以下の URL にて必要情報を入力することにより、「推薦書兼合格時の履修承諾書」を登録してください。(※2025年4月以降の指導教員より登録していただくこと。)

指導教員用登録 URL (マイハンダイ)

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2025_jisedai-suisen-shodaku/

【③NII FileSender での申請書類送付】

- ・以下のア. とイ. の事項を申請受付期間内に完了してください。

ア. ①で受付完了メール受信後：

1月16日(木) 17:00 までに申請資格についての連絡がなかった場合は、申請書類の**申請理由及び研究計画書(様式1)**と**履歴書(様式2)**を、**まとめて1つのPDFファイルに変換し**、NII FileSender (大容量ファイル転送サービス) により送付してください。
送付時の**件名及びファイル名**は、『**申請番号+氏名**』としてください。(例:D001 阪大太郎)

申請書類送付用 URL : NII FileSender (<https://filesender.nii.ac.jp/>)

提出先メールアドレス (宛先) : handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp

※作成上の留意点※

- ・所定のページ数は、様式1 (3ページ以内) + 様式2 (2ページ以内) です。ページ数の追加および各様式の変更は認めません。
- ・使用言語は、日本語・英語のどちらでも構いません。
- ・様式1に記載のテキストは削除しないでください。

イ. NII FileSender で申請書類送付後：

メール件名を『**申請番号+氏名 送信完了**』とし、

handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp 宛に**空メール**を送付してください。

※個人情報保護のため、メールへの添付は行わず、必ず NII FileSender を利用してください。NII FileSender は国立情報学研究所が提供している大容量ファイル転送サービスです。ファイルは暗号化してサーバに保存され、ファイル通信時は SSL による暗号通信で守られます。学内者の場合、利用には大阪大学個人 ID およびパスワードが必要になります。本学以外の大学等も利用できる場合があります。詳細は下記マニュアル等からご確認ください。

※7 (参考) OUMail <https://www.cmc.osaka-u.ac.jp/edu/others/webmail.php>

NII FileSender 利用マニュアル :

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=67614082>

NII FileSender が利用できる所属機関^{※8} : (ドロップダウンリストに所属機関があれば利用可能です)

<https://filesender.nii.ac.jp/Shibboleth.sso/DS?target=https%3A%2F%2Ffilesender.nii.ac.jp%2F%3Fs%3Dupload>

学術認証フェデレーションによるログイン方法 : (学内者)

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/gakunin/ds-login.html>

4. 検定料

- ・検定料は必要ありません。

5. 選抜の流れ

プロセス	期日	備考
① 申請者本人からの WEB での申請登録	2025 年 1 月 6 日 (月) 9 : 00 ~ 1 月 14 日 (火) 17 : 00 (厳守)	P.4 「3. 申請方法」参照 締切直前は書類送付に時間を 要する可能性があるため余裕を もって申請してください。
② 指導教員からの WEB での「推薦書兼合格時 の履修承諾書」登録	2025 年 1 月 6 日 (月) 9 : 00 ~ 1 月 27 日 (月) 17 : 00 (厳守)	
③ NII FileSender での 申請書類送付	2025 年 1 月 17 日 (金) 9 : 00 ~ 1 月 27 日 (月) 12 : 00 (厳守)	
書類審査合格発表	2025 年 2 月 18 日 (火) 14 : 00	次世代ホームページ ^{※9} に合格 者の申請番号を発表
選考用動画提出受付	2025 年 2 月 18 日 (火) 14 : 00 ~2 月 25 日 (火) 12:00 のうち 指定の日時	申請番号により受付日時が異 なります。(日時は複数設定し ます。)
直接面接	2025 年 3 月 7 日 (金) ※必要に応じて実施 ※日時の変更は認められません。	オンライン実施 該当者には 3 月 6 日 (木) 15 : 00 までに連絡します。
最終合格発表	2025 年 3 月 24 日 (月) 14 : 00	次世代ホームページ ^{※9} に合格 者の申請番号を発表

※申請後に申請を辞退する場合は、すみやかに当事務局 (p.9 「15.各種問合せ先」参照) にその旨ご連絡ください。

※8 学外者のうち NII FileSender が利用できる所属機関に該当しない場合、ゲストバウチャー (ゲストアカウント) を発行しますの
で、P.9 「14.各種問合せ先」にある問合せフォームにてご連絡ください。(発行に 1 日 (土日祝日除く) 要します。)

※9 ホームページ URL : <https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>

6. 面接審査

- ・ 書類審査合格者を対象に、選考用動画による面接審査を実施します。書類審査の合格発表から提出期限までの期間が短いため、予め選考用動画を作成し、提出の準備をしておいてください。選考用動画は、作成要領(別紙)に基づき、パワーポイントスライド3枚以内(表紙は不要)、時間3分00秒以内、容量30MB以内にまとめてください。
- ・ ただし、書類審査の結果、別途質問事項への回答を要求することがあります。要求された場合は、回答をスライドの最後に4枚目として追加してください (この回答のスライドは上述の3枚、3分00秒、30MB以内に含めません)。回答を要求する場合は、ホームページにおける書類審査合格発表時(2月18日(火)14時)に該当の申請番号を別掲しますので、確認してください。該当者には質問事項の内容を同日16時までにメールにて連絡します。
- ・ また、選考用動画による面接審査後、場合によっては3月7日(金)にオンラインで面接官と対話形式(日英対応可)による面接審査を行うこともあります。該当者には3月6日(木)15時までにメールにて連絡しますので必ず確認するようにしてください。
- ・ 選考用動画の作成要領や提出方法については、別紙にて確認してください。

7. 選抜についての注意

書類審査・面接審査の結果において合格した者は、メール(学内者はKOAN個別連絡)等にて通知された諸手続きを期日までに対応すること。

8. 最終合格発表

3月24日(月)14:00以降、次世代ホームページ(<https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>)に、最終合格者の申請番号を掲載します。電話やメール等による合否の問合せには応じません。

9. 合格後の手続き

最終合格者は、別途採用手続きが必要になります。詳細はメール(学内者はKOAN個別連絡)等にて通知します。

採用後、プロジェクト説明会(4月15日(火)15:30-16:30予定)を開催しますので、必ず出席してください。

10. 研究奨励費及び研究費

- ・ 研究奨励費…月額18万円^{※10}
- ・ 研究費………年額48万円^{※11, ※12}

※10 研究奨励費は課税所得(雑所得)と扱われ課税の対象となります。各自で税の申告・納税する必要があります。

※11 年度を跨いでの使用はできません。また、採用期間が6カ月以下の場合は年額24万円の支給となります。

※12 本プロジェクトでの活動に応じて、研究費を増額することがあります。

11. 支給期間

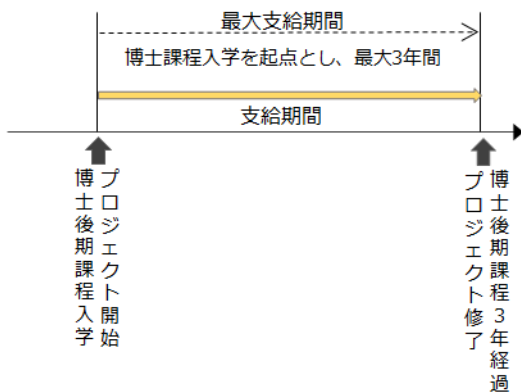
支給開始日…2025年4月1日^{※13} ~~※14~~

支給期限 …支給開始時に在籍している当該課程に入学してから最大3年を超過しない期間。
(採用前の休学期間を除く) ~~※15~~ ^{※14}

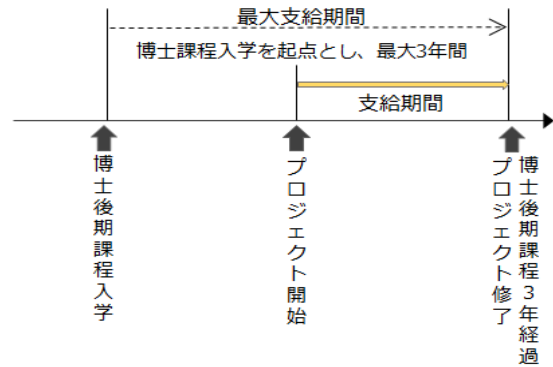
ただし、

- ・生命機能研究科の博士課程は3年次から最大3年、
 - ・医学系研究科医学専攻、歯学研究科、薬学研究科医療薬学専攻の博士課程は入学してから最大4年
- を超過しない期間。

例：博士後期課程（3年）の場合 «1年次»



例：博士後期課程（3年）の場合 «2年次以上»



12. 個人情報の取扱いについて

- ・申請時に提出された個人情報は「選抜（申請処理、審査実施）」、「採用通知」「採用手続」等の業務および本プロジェクトに関する業務を行うために利用されます。
- ・所属研究科及び本学が実施する教育プログラム等実施担当部署、フェロースHIP創設事業実施担当部署および奨学金関連担当部署等から学内での活動に関する必要な情報として依頼があった場合は、申請情報および合格、採用情報等の情報を提供します。
- ・本プロジェクト生の氏名・所属などがホームページ等に公表されるとともに、氏名・所属・メールアドレス・研究テーマ等はJSTに提供されます。

※13 支給期間開始日までに渡日できない場合、未渡日の期間（月単位）に相当する研究奨励費は支給できません。

（例：6月20日（月の途中）に来日した場合、支給開始は7月1日（月の初め））

なお、研究費は、渡日後に使用可能となります。

※14 大阪大学ダブル・ディグリープログラムに関する協定により海外大学から受け入れている学生については、研究奨励費及び研究費は本学で修学する期間に限り支給され、海外の大学に修学している期間は支給できません。

13. 注意事項

- (1) 申請に際し、障がい（難病・慢性疾患等を含む）に起因して合理的配慮を要する場合は、原則として申請前に14.記載の各種問合せ先へご連絡ください。
- (2) 本プロジェクトの支給期間において、受給（内定含む）する奨学金や助成金等がある場合は、併給の可否に関わらず、申請前の段階で必ず受給する奨学金等担当窓口「本プロジェクトへの申請可否の確認」を行ってください。上述の確認を行っていなかったため民間奨学財団等からの信用を損なう恐れがある場合、本プロジェクト採用後であっても、本プロジェクトの資格を取り消す場合がありますので十分ご注意ください。
- (3) 本プロジェクト申請後、申請を辞退する場合は、決まり次第すみやかに「15.各種問合せ先」にその旨をご連絡ください。
- (4) 申請書類に虚偽があった場合は、採用後であっても採用を取り消すことがあります。
- (5) 履修期間中はプロジェクト参加にあたり求められること【義務】(P.1 参照)を遵守してください。守られない場合、支給の停止、返還請求等の措置を取ることがあります。

14. 各種問合せ先

大阪大学 教育・学生支援部 大学院教育改革推進室 次世代研究者育成推進部担当
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番1号

問合せフォーム：<https://forms.office.com/r/vB620NnqaC>

※問合せは上記フォームからのみ受け付けています。